

この説明書は、服用前に必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

下痢止め・腹痛に [止しゃ薬]

第2類医薬品

テリオミンカプセル

下痢は食べすぎ、食中毒、食あたりなど、さまざまな原因で起こり、たいていの人が一度は経験する病気です。しかし、下痢が長引くと栄養物の消化や吸収がさまたげられ、からだの衰弱をまねくことにもなります。

テリオミンカプセルは、腸内殺菌剤のペルベリン塩化物水和物及びアクリノール水和物、腸の過剰な運動を抑制し痛みをやわらげるロートエキス、整腸作用をもつゲンノショウコ末の他、利胆剤で胆汁の分泌を促進し整腸作用をあらわすデヒドロコール酸を含み、さまざまな原因による下痢を効果的に改善します。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります)
3. 授乳中の方は本剤を服用しないが、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
(母乳に移行して乳児の脈が速くなることがあります。)



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人。
(3) 急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人。
(本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがあります)
(4) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(5) 高齢者。
(6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(7) 次の症状のある人。 排尿困難
(8) 次の診断を受けた人。 心臓病、緑内障
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	顔のほてり、異常なまぶしさ

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください □のかわき、目のかすみ
4. 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

その他の注意

母乳が出にくくなる場合があります。

効能・効果

下痢、消化不良による下痢、腹痛を伴う下痢、食あたり、はき下し、水あたり、くだり腹、軟便

用法・用量

1日3回を限度とし、食前又は食間に次の量を服用してください。なお、服用間隔は4時間以上おいてください。

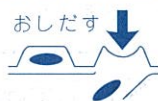
年 齢	1回量
15才以上	2カプセル
8才～15才未満	1カプセル

【用法・用量に関連する注意】

- (1) 用法・用量を必ず守ってください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) カプセルの取り出し方 (カプセルの取り出し図)

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。

(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)



【服用時のアドバイス】

- 食事は、さしつかえなければ1回くらい抜く方が良い場合があります。
- お湯やお茶は少量ずつなら飲んででも良いのですが、冷たいものは便意をうながしますので避けてください。
- 症状が激しい時には食間に服用してください。



成分と働き

1日量（6カプセル）中に次の成分を含んでいます。

成 分	含 量	働 き
ペルバリン塩化物水和物	150mg	腸内を殺菌する働きがあります。
アクリノール水和物	150mg	
デヒドロコール酸	500mg	胆汁の分泌を促進する働きがあります。
ロートエキス	60mg	緩和で持続性の鎮痛鎮痙作用があります。
ゲンノショウコ末	400mg	整腸作用があり、軟便に効果があります。

添加物としてセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、タルク、黄色5号、ラウリル硫酸Na、酸化チタン、ゼラチンを含んでいます。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- (4) 使用期限をすぎた製品は服用しないでください。



お問い合わせ先

本剤の服用により、何か変わった症状があらわれるなど、お気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

三宝製薬株式会社 お客様相談室 電話03-3952-0100
月～金曜日 9：00～17：00（祝祭日を除く）

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931



製造販売元
三宝製薬株式会社
東京都新宿区下落合2-3-18